*（提出に当たり、本ページは削除してください。）*

スタートアップ総合支援プログラム（SBIR支援）

提案書　作成時の留意事項

|  |
| --- |
| １．提案書は、所定の提案書様式（Word）を用い、項目削除など様式の改変は行わないでください（非該当項目を削除するよう指示している箇所を除く）。２．作成に当たり、公募要領を必ず確認してください。また、各様式に記載する留意事項も確認してください。３．原則、明朝体で記載してください。４．ページ数（○ページ以内）を指定している記載項目は、ページ数を厳守してください。５．ページ数に制限のない項目、様式においても、ページ数が過多にならないよう、簡潔明瞭で理解しやすい記載を心がけてください。６．記載に該当しない様式は、削除して提出してください。７．記載に当たって、青文字及び不要なページ等は削除して、提案書として提出してください。８．提案書にはページ番号を付してください。*※ 提案書様式の構成は次頁で確認してください。**※ 作成した提案書類は、他の添付書類、応募書類チェックリストと合わせて１つのPDFファイルとし、府省共通研究管理システム（e-Rad）に必要事項を入力後、忘れずにアップロードしてください。* |

*（提出に当たり、本ページは削除してください。）*

*（提出に当たり、本ページは削除してください。）*

提案書様式の構成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【提案書様式】 | スタートアップ総合支援プログラム（SBIR支援）令和４年度公募　提案書 | 【必須】 |
| 提案書別紙１ | 研究代表者、研究実施責任者の研究業績等 | 【必須】 |
| 提案書別紙２ | 研究費の応募・受入等の状況 | 【必須】 |
| 提案書別紙３ | これまでに活用した研究費とその成果 | 【必須】 |
| 提案書別紙４ | 情報管理の実施体制 | 【必須】 |
| 提案書別紙５ | 農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン（確認表） | 【必須】 |
| 提案書別紙６ | 研究倫理に関する誓約書 | 【必須】 |
| 提案書別紙７ | データマネジメント企画書 | 【必須】 |
| 提案書別紙８ | 研究管理運営機関を活用する理由書 | 【該当研究課題のみ】 |

※【必須】となっている様式は必ず提出してください。

※【該当研究課題のみ】となっている様式は該当研究課題のみ提出してください。

※ 提案書様式の作成に当たっては、様式内に青文字で記載している「記載事例及び留意事項」に沿って作成してください。

※ 本事業への応募は全て「府省共通研究開発管理システム(e-Rad)」で行います。必要な様式を全てe-Radシステムにて提出してください。（e-Radシステムの詳細は公募要領「別紙１」をご参照ください。）

*（提出に当たり、本ページは削除してください。）*

【提案書様式】

**スタートアップ総合支援プログラム（SBIR支援）令和４年度公募　提案書**

　○年〇月〇日提出

**Ⅰ　基本情報**

※ 研究課題の概要を150文字以内で記述してください。

※ 概要は、課題が採択された場合に生研支援センターのウェブサイト等で公開することがありますので、公開に差しつかえない内容で記載してください。

**１．研究課題名**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**２．研究課題の概要**（150文字）

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※ 応募する研究開発テーマ（公募要領２（１））を１つ選択してください。

（１）農林漁業者の高齢化や担い手不足等、生産現場の課題解消

（２）農林水産物の加工・流通の合理化・迅速化

（３）農林水産業の可能性の拡大と成長の推進

（４）農林水産業の高い生産性と持続可能性の両立の実現

**３．研究開発テーマ**

（○）○○○○○○○○○○○○○

**４．応募フェーズ**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | フェーズ０（発想段階） | 技術シーズの創出 |
|  | フェーズ１（構想段階） | F/S、PoC（ビジネスモデル構築） |
|  | フェーズ２（実用化段階） | 事業化に向けた研究開発、事業化の体制等構築 |
|  | フェーズ３（事業化段階） | 事業開始、スケールアップに向けた研究開発 |

※ 応募するフェーズに〇を付けてください。

**５．応募提案者**

（１）応募者（代表機関）

|  |  |
| --- | --- |
| 代表機関 |  |
| 住所 | （〒　　） |
| 研究代表者 | 部署・部局 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  | (ｶﾅ)　 |
| 電話番号 |  | E-mail |  |
| 経理責任者 | 部署・部局 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  | (ｶﾅ)　 |
| 電話番号 |  | E-mail |  |

（２）共同研究機関

|  |  |
| --- | --- |
| 共同研究機関① |  |
| 住所 | （〒　　） |
| 研究実施責任者 | 部署・部局 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  | (ｶﾅ)　 |
| 電話番号 |  | E-mail |  |
| 経理責任者 | 部署・部局 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  | (ｶﾅ)　 |
| 電話番号 |  | E-mail |  |

※ 該当する場合は記載してください。

※ 複数機関を記載する場合は、適宜表を追加してください。

※ 該当しない場合は削除してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 共同研究機関② |  |
| 住所 | （〒　　） |
| 研究実施責任者 | 部署・部局 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  | (ｶﾅ)　 |
| 電話番号 |  | E-mail |  |
| 経理責任者 | 部署・部局 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  | (ｶﾅ)　 |
| 電話番号 |  | E-mail |  |

（３）管理運営機関

※ 該当する場合は記載してください。

※ 該当しない場合は削除してください。

※ 管理運営機関を活用する場合は、「管理運営機関を活用する場合の理由書（提案書別紙８）」も提出が必要となります。

|  |  |
| --- | --- |
| 管理運営機関 |  |
| 住所 | （〒　　） |
| 代表者 | 部署・部局 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  | (ｶﾅ)　 |
| 電話番号 |  | E-mail |  |
| 経理責任者 | 部署・部局 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  | (ｶﾅ)　 |
| 電話番号 |  | E-mail |  |

**７．****経費**

※ フェーズ１及びフェーズ３（１年以内）の計画では、2022年度の欄に１年分（2023年６月まで）の経費を記載してください。

（１）試験研究計画全体　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 直接経費 | 費目 | 細目 | 2022年度 | 2023年度 | 計 |
| 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| 2.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |
| 3.旅　費 | 旅　費 |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |
| その他（外注費以外） |  |  |  |
| 直接経費計 |  |  |  |
| 間接経費（上記経費の30%以内） |  |  |  |
| 委託費合計（直接経費＋間接経費） |  |  |  |

注）フェーズ１又はフェーズ３の計画では、2022年度の欄に2023年６月までの経費を記載してください。

（２）研究機関別内訳

※ フェーズ１及びフェーズ３（１年以内）の計画では、2022年度の欄に１年分（2023年６月まで）の経費を記載してください。

＜代表機関：○○○○＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 直接経費 | 費目 | 細目 | 2022年度 | 2023年度 | 計 |
| 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| 2.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |
| 3.旅　費 | 旅　費 |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |
| その他（外注費以外） |  |  |  |
| 直接経費計 |  |  |  |
| 間接経費（上記経費の30%以内） |  |  |  |
| 委託費合計（直接経費＋間接経費） |  |  |  |

注）フェーズ１又はフェーズ３の計画では、2022年度の欄に2023年６月までの経費を記載してください。

＜共同研究機関①：○○○○＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 直接経費 | 費目 | 細目 | 2022年度 | 2023年度 | 計 |
| 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| 2.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |
| 3.旅　費 | 旅　費 |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |
| その他（外注費以外） |  |  |  |
| 直接経費計 |  |  |  |
| 間接経費（上記経費の30%以内） |  |  |  |
| 委託費合計（直接経費＋間接経費） |  | ※ 複数の共同研究期間が複数ある場合は、表を追加してください。※ 共同研究機関がない場合は、表を削除してください。 |  |

注）フェーズ１又はフェーズ３の計画では、2022年度の欄に2023年６月までの経費を記載してください。

＜研究管理運営機関：○○○○＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 直接経費 | 費目 | 細目 | 2022年度 | 2023年度 | 計 |
| 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| 2.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |
| 3.旅　費 | 旅　費 |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |
| その他（外注費以外） |  |  |  |
| 直接経費計 |  |  |  |
| 一般管理費（上記経費の15%以内） |  |  |  |
| 委託費合計（直接経費＋一般管理費） |  |  |  |

注）フェーズ１又はフェーズ３の計画では、2022年度の欄に2023年６月までの経費を記載してください。

※ 研究管理運営機関を置かない場合は、表を削除してください。

**８．研究の実施体制及び役割**

※ 共同研究機関、研究管理運営機関を置かない場合は、該当する行を削除してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| － | 研究機関名 | 役割分担 |
| 代表機関 | ○○○株式会社／○○大学○学部 | 代表研究機関として全体総括及び調整を図る。・・・の解析や・・・・・・・・・技術の開発を実施する。開発された・・・・・・技術等の研究成果等を参画機関に提供するとともに、ウェブサイト等により全国に公開する。 |
| 共同研究機関 | ○○県○○試験場○○支所 | ○○大学が解析した・・・・・・・・・・・情報を基に・・・・・・・・・・・・・評価手法を開発するとともに、・・・・・・・・・の現地調査を行い、・・・・・・・技術の開発も併せて実施する。 |
| （国研）○○機構○○研究センター | 各参画機関の研究情報、評価手法及び試作品の改良を踏まえて、・・・・・・・・・・マニュアルを作成して配布する。 |
| 研究管理運営機関 | ○○センター | 代表機関に代わって、委託契約事務や資金配分等に係る経理執行業務を行う。 |

※ 共同研究機関が複数ある場合は、表を追加してください。

※ 共同研究機関がない場合は、表を削除してください。

**９．応募要件に関する自己申告**（公募要領３（１））

（１）次の各項目について、該当する項目の右欄に○を付けてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 要件 | 内　容 | 代表機関 | 共同研究機関 |
| 本プログラムの対象 | 研究開発型スタートアップ等（研究開発を行うスタートアップ等又は事業化を目指す研究者）が研究開発成果の事業化を目指して行う研究開発である。 |  |  |
| 応募者（代表機関）は以下①～⑦、共同研究機関は①～⑥をすべて満たすこと。 |
| ① | 応募者はア又はイのいずれか該当（該当する方に○） | ア　日本に登記されている中小企業者である（ただし、みなし大企業は除く）。 |  |  |
| イ　国公私立大学、大学共同利用機関法人、国公私立高等専門学校、独立行政法人（国立研究開発法人等）、地方独立行政法人、公設試験研究機関、公益・一般法人、NPO法人、共同組合のいずれかで、研究代表者が起業を予定していること。 |  |  |
| ② | 主たる研究開発及び意思決定のための拠点を日本国内に有する。 |  |  |
| ③ | 研究実施に必要な以下の体制及び能力を有する機関（研究機関）である。（研究体制、研究員、設備等、事務管理等の能力・体制、経理処理能力・体制、研究調整、委託契約能力・体制） |  |  |
| ④ | 委託契約の締結に当たり、生研支援センターが提示する委託契約書に合意できる。 |  |  |
| ⑤ | 本プログラムに関わる者に関して、前職の離職時に前職と結んだ念書・誓約書等の制限条項に抵触していない。 |  |  |
| ⑥ | 反社会的勢力、あるいはそれに関わる者との関与がない。 |  |  |
| ⑦ | 令和４・５・６年農林水産省競争参加資格（全省庁統一資格）の「役務の提供等（調査・研究）」の区分の有資格者である。 | 取得済み |  |  |
| 未取得（取得予定） |  |  |

（２）若手研究者からの提案への該当性（フェーズ０のみ）（公募要領６（３）関係）

　　　フェーズ０に応募する提案者（代表機関）で、研究代表者及び研究実施責任者（共同研究期間における研究責任者）のすべての者が以下①又は②に該当する場合は、該当する項目の右欄に○を付け、それぞれ必要事項を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| ①令和4年4月1日時点で39歳以下の研究者、又は、令和4年4月1日時点で42歳以下であって、出産・育児・社会人経験等、研究に従事していない期間を差し引くと39歳以下になる研究者 |  |
|  | 氏名 | 生年月日 | 年齢 | 研究に従事していない期間 |
| 研究代表者 | 〇〇 〇〇 | H〇.〇.〇 | 〇 | H〇.〇.〇～H〇.〇.〇 |
| 研究実施責任者① | 〇〇 〇〇 | S〇.〇.〇 | 〇 | H〇.〇.〇～R〇.〇.〇 |
| 研究実施責任者② | 〇〇 〇〇 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| ②博士取得後15年以内の博士研究員（令和４年４月１日時点で博士取得後15年以下（平成19年４月２日以降）） |  |
|  | 氏名 | 博士取得年月 |  |
| 研究代表者 | 〇〇 〇〇 | H〇.〇（〇〇学） |  |
| 研究実施責任者① | 〇〇 〇〇 | R〇.〇（〇〇学） |  |
| 研究実施責任者② | 〇〇 〇〇 |  |  |

※ 行が不足する場合は適宜追加してください。

**10.　提案企業に関する情報**（提出日時点）　【提案者が企業である場合に記載】

※ 提案者が企業（中小企業者）の場合に記入してください。

※ それ以外は10.は削除してください。

（１）会社概要

①　提案者名（法人名）：　○○○○○株式会社

　②　法人番号：　13桁の番号

③　代表者名：　○○○○

④　設立年月日： ○○○○年○月（西暦で記入）

⑤　資 本 金：　○○○千円

⑥　従業員数：　○○人　（うち研究開発部門　○○人）

⑦　会社URL

※法人の沿革（設立以降の名称、所在地、資本金等の事業活動に関する沿革）を簡潔に箇条書きで記載するとともに、会社案内（pdf）を提案様式に添付するか、会社のＵＲＬを記載してください。

（２）会社沿革

（３）代表者略歴

（４）主たる事業内容

（５）売上高（直近３年）

令和○（２０○○）年度：○○○万円

令和○（２０○○）年度：○○○万円

令和○（２０○○）年度：○○○万円

（６）役員

①役員名と役職

ア　生研　太郎（役職名：専務取締役）

イ　生研小太郎（役職名：常務取締役）

ウ　生研　次郎（役職名：本部長）

※ 上記役員のうち、兼務している役員については、下記の表に記載してください。

エ

　②役員の兼務

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 役員名 | 兼務機関名 | 兼務機関での役職 | 勤務形態 |
| 生研　太郎 | 〇〇大学○○学部 | 教授 | 常勤or非常勤 |
| 生研小太郎 | （株）〇〇〇〇〇 | 執行役員 | 常勤or非常勤 |
|  |  |  |  |

※上位５名までの株主を記載してください。

※ＶＣ等からの投資を受ける場合は上位5名の他に全て記入ください

（７）出資等の状況

①　株主構成

ア（株）生研　 　　　（持株比率　○○％）

イ　生研　太郎　 　　（持株比率　○○％）

ウ（有）セイケン 　　（持株比率　○○％）

エ　○○○（株）　 　（持株比率　○○％）

オ　　　　　 　　　　（持株比率　○○％）

カ　●●●キャピタル （持株比率　○○％）

②VC等、事業会社から出資を受けた実績、及び予定

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　月 | 名　称 | 出資額（千円） | 取得株数 |
| 2020年7月 | ○○○(株) |  |  |
| 2021年3月 | ●●●ｷｬﾋﾟﾀﾙ　 | ※応募時点でVC等、事業会社等から受けた出資実績をすべて列記してください。※出資予定の場合も分かっている範囲で記入をしてください。※行数は足りなければ追加してください。 |  |
|  |  |  |  |
| 2022年○月（予定） | ●●●ｷｬﾋﾟﾀﾙ　 |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計 |  |  |

③株主のうち、法人株主について、以下の表に記載してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 株主企業名 | 大企業・中小企業の区分 | 資本金額（千円） | 従業員数（人） | 主たる業種 |
| （株）生研 | 大企業 | 1,000,000 | 1,500 | 製造業 |
| （有）セイケン | 中小企業 | 10,000 | 30 | サービス業 |
| ○○○（株） | 中小企業 | 200,000 | 300 | 卸売業 |
|  | 　 | 　 | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 | 　※個人投資家も資金管理団体等を通して投資する場合は業として投資をしているとみなします。 | 　 |

（８）事業内容と、応募提案する研究開発（事業化）の内容の関連性

※ 過去の売上（事業内容）が、本提案で事業化しようとする内容と関係ないことを説明してください。

**Ⅱ　応募提案の要旨**

※ 応募提案の要旨として、２枚以内で記載してください。

１．研究課題名：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

２．代表機関：○○○○○○○○○○○

※ 提案書Ⅰ-１で選択した研究開発テーマを記載してください。

３．研究開発テーマ：　例）（１）農林漁業者の高齢化や担い手不足等、生産現場の課題解消

４．提案内容

|  |
| --- |
| （１）背景、目的（詳しくは→Ⅲ-１（p.○～）） |
| ア　農林水産・食品分野において解決すべき課題、ニーズ（研究開発テーマとの関連性）* 各項目について簡潔に200～250文字程度で記載してください。
* 「→p.○」には、各項目の詳細事項が記載されているページ番号を記載してください。

イ　課題解決の方向性、事業化によるインパクト |

|  |
| --- |
| （２）技術シーズ、研究開発（詳しくはⅢ-２、３（p.○～）） |
| ア　技術シーズ、開発技術の新規性や優位性（特許等を含む）* 各項目について簡潔に200～300文字程度で記載してください。
* 「→p.○」には、各項目の詳細事項が記載されているページ番号を記載してください。

イ　本フェーズにおける研究開発の目標（数値目標）ウ　研究開発の内容、実施方法 |

|  |
| --- |
| （３）事業化について（詳しくはⅢ-４～６（p.○～）） |
| ア　事業化する製品・サービス等の内容* 各項目について簡潔に200～300文字程度で記載してください。
* 「→p.○」には、各項目の詳細事項が記載されているページ番号を記載してください。

イ　競合する製品・サービスと比較した優位性、独自の価値、競争力ウ　ターゲットとする市場とその規模、成長性エ　事業化に向けた取組 |

* 各項目について簡潔に200～300文字程度で記載してください。
* 「→p.○」には、各項目の詳細事項が記載されているページ番号を記載してください。

|  |
| --- |
| （４）その他（研究開発、事業化に関する強み等）（詳しくは→p.○） |
|  |

**５．研究課題の概要図**

本ページには、イラスト、写真、図表等を用いて、研究課題の全体像が体系的に理解できる資料（研究課題の概要図）を挿入して下さい。

（本ファイル上で作成いただくか、例えば、パワーポイントのスライド１枚の添付等でも可です。）

* Ａ４で１ページ（厳守）
* 縦でも横でも可です。
* 以下の内容が分かるように作成ください。

・タイトル（研究課題名、代表機関名／研究代表者名）

・背景・目的

（解決すべき課題や目指すべき方向性、事業化による効果、産業等への貢献など）

・事業化のイメージ、

・研究開発の内容・達成目標

（代表機関、共同研究機関の役割が分かるように）

・事業化による効果、産業等への貢献など

・事業化までの計画

**Ⅲ　提案する研究課題の内容**

※ 図表等を用いて、わかりやすく記載してください。

※ １背景・目的は、１ページ以内で記載してください。

**１．背景・目的（研究開発テーマとの関連性）**

（１）農林水産・食品分野において解決すべき課題、ニーズ

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※ 選択した研究開発テーマにおける課題や具体的ニーズなど、研究開発テーマとの関連性が分かるように記載してください。

（２）解決の方向性と研究開発の必要性

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※ 既存技術・サービスの問題点等を例示しつつ、目指すべき事業化の方向性や本研究開発の必要性を記載してください。

（３）事業化による農林水産・食品分野への貢献、経済的効果等（インパクト）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**２．事業化のベースとなる技術シーズ**（２ページ以内）

※ 図表等も用いて、わかりやすく記載してください。

※２．技術シーズ 、２ページ以内で記載してください。

（１）技術シーズの内容（原理等）

* 本技術の内容や特徴について図表等も用いて、具体的に記載してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（２）これまで行った研究開発、技術レベルの現状、技術的課題

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* 本技術の内容や特徴について図表等も用いて、具体的に記載してください。
* また、これまでに実施した研究成果等を踏まえ、現時点の当該技術のレベル（精度、確度など）や技術的な課題などについて図表等も用いて記載してください。

（３）技術シーズの新規性、先導性、競争優位性

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* 本提案技術に関連する競合技術を具体的に挙げて、本提案技術が優れている点についての理由や根拠を、図表やデータ等も用いて具体的に記載してください。
* 競合技術の方が優れている点についても示すとともに、本提案技術の技術的課題等について記載してください。

（３）技術シーズに関係する知的財産等

　① 知的財産の取得状況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 発明の名称（最新状況） | 番号、出願日等（出願、公開、登録のうち最新のもの） | 出願人 | 発明者 |
| 1 | ○の装置（特許取得済）　 | 特許第△△△△号（登録日H△．△．△）　 | 株式会社XX | 生研次郎生研小次郎　 |
| （概要）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |
| 2 | △の方法（審査請求中）　 | 特願××××－××××××（H△．△．△*）*　　 | 生研三郎 | 生研史郎 |
| （概要）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |
| 3 |  |  |  |  |
| （概要）○○○○○○○○ |

② 関連する研究論文、その他

* 提案する研究課題に関する主要論文、研究発表について記載してください。
* 例）研究論文

1) ○○○○○他、「タイトル」、雑誌名、○巻○号、pp.○○、20XX

* その他の研究発表については、上記に準じて記載してください。

**３．研究開発の内容**（２～５ページ以内）

※ 図表等も用いて、わかりやすく記載してください。

※３．研究開発の内容は、２～４ージ以内で記載してください。

（１）本フェーズにおける研究開発の全体概要と目標（定量的目標も記載）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* 事業化に向けた技術開発に関して、本フェーズにおける研究開発による達成目標について、達成度を測ることができる定量的な目標も含めて記載してください。

【定量的な目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

【定量的な目標達成度を測る指標】

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（２）具体的な研究開発の内容

① 中項目１：○○○○○○○○○○（名称を記載）

担当機関：○○○○○○○○○○○○

* 研究開発の全体目標を達成するのに必要な技術要素を中項目として設定し、担当機関、内容、目標等を記載してください。
* 担当研究機関が複数ある場合は、役割分担を明確にしてください。
* 全ての中項目を同じ複数機関が担当するなど、役割分担が明確にならない記載はしないよう注意してください。
* 研究内容については、技術レベルの現状に加えて、研究開発内容を記載してください。
* 達成目標は定量的に測定できる目標を設定してください。
* 必要に応じて図表等も用いて分かりやすく記載してください。

ア　研究開発の目的

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

イ　内容と達成目標

ⅰ）２０２２年度

研究内容：

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

達成目標（定量的目標）：

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

【定量的な目標達成度を測る指標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* 2023年度にも計画する場合は記載してください。フェーズ０及びフェーズ２）
* 記載が不要な場合は、ⅱ）は削除してください。

ⅱ）２０２３年度

研究内容：

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

達成目標（定量的目標）：

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

【定量的な目標達成度を測る指標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

② 中項目２：○○○○○○○○○○（名称を記載）

担当機関：○○○○○○○○○○○○

ア　研究開発の目的

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

イ　内容と達成目標

ⅰ）２０２２年度

研究内容：

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

達成目標（定量的目標）：

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

【定量的な目標達成度を測る指標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* 2023年度にも計画する場合は記載してください。フェーズ０及びフェーズ２）
* 記載が不要な場合は、ⅱ）は削除してください。

ⅱ）２０２３年度

研究内容：

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

達成目標（定量的目標）：

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

【定量的な目標達成度を測る指標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* 中項目数に応じて、適宜項目をコピーして同様に記載してください。

（３）研究開発の計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究開発項目（実施機関） | ２０２２年度 | ２０２３年度 |
| 10～12月 | 1～3月 | 4～6月 | 7～9月 | 10～12月 | 1～3月 |
| 中項目１：○○中項目名○○○○○（○○○○社） |  |  |  |  |  |  |
| 中項目２：○○中項目名○○○○○（○○○○社） |  |  |  |  |  |  |
| 中項目３：○○中項目名○○○○○（○○○○社） |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

注）フェーズ１又はフェーズ３の計画では、2023年６月までの計画を記載してください。

**４．事業化の構想**

※ 図表等も用いて、わかりやすく記載してください。

※４．事業化の構想は、２ページ以内で記載してください。

※ 本プログラムでは事業化の内容についても審査の対象になります。

※ 現時点で想定している事業化の内容を記載してください。

※ また、（具体化されていない項目も含めて、）事業化に向けて取り組む必要がある課題等を記載してください。

（１）事業化する製品・サービス等の内容

　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

※ 本研究を進めることにより事業化を想定している製品やサービスの内容・性能・スペックを具体的に記載。

（２）優位性、独自の価値、競争力

　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

※ 事業化を想定している製品やサービスについて、競合が想定される他社の製品・サービスと比較した優位性や独自の価値を記載してください。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（３）ターゲットとする市場と市場規模（シェアなど）、産業に及ぼす影響・効果

　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

※ 国内、海外それぞれでどれくらいの市場存在するのかターゲットとなる市場規模を記載してください。

※　当該サービス等が新たなシェアを獲得することが、農林水産・食品関連の産業に及ぼす影響や効果について、記載してください。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（４）事業モデル（ビジネスシステムと収益モデル）

　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

※　フェーズ０、１への応募では、想定する事業モデル

　　フェーズ２，３への応募では、PoC、F/Sを踏まえて構築した事業モデルを記載してください。

※ 製品・サービス等を誰に対してどのような価値を提供するのか、誰からどのようにお金を回収して利益をあげるのかなど、想定している事業モデル（収益モデル）を自らの役割も含め簡潔に記載してください。

※　また、その事業モデルの競合技術・サービスと比較した優位性を示してください。

※　必要に応じて図等を挿入して分かりやすく記載してください。

（５）事業モデルの優位性

　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

**５．事業化に向けた取組**

**５－０　事業化に向けた取組計画　フェーズ０への応募提案のみ**

（１）本フェーズにおいて事業化に関連して取り組む事項

①　○○○○○○○○○○○○

内容及び目標：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

②　○○○○○○○○○○○○

内容及び目標：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

③　○○○○○○○○○○○○

内容及び目標：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※ 項目を追加する場合は、記載例に準じて追記してください。

**５－１****F/S、PoCの計画　フェーズ１への応募提案のみ**

（１）F/S（feasibility study）の実施計画

※ フェーズ１への応募提案は５－１、フェーズ２への応募提案は５－２、フェーズ３への応募提案は５－３に記載し、該当しない項目は削除してください。

※

※ 項目ごとに、記載を必須とする応募フェーズ

※ 図表等も用いて、わかりやすく記載してください。

※５．事業化に向けた取組は、２ページ以内で記載してください。

　① ○○○○○に関する○○○○○○○○○○○（項目を記載）

　　ア　目的、実施内容

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* F/Sを実施する項目ごとに記載してください。

　　イ　実施計画

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* 具体的な実施計画を記載してください。

　② ○○○○○に関する○○○○○○○○○○○（項目を記載）

　　ア　目的、実施内容

　　イ　実施計画

※ 以下、項目を追加する場合は、記載例に準じて追記してください。

（２）PoC（Proof of Concept（概念実証））の実施計画

　① ○○○○○に関する○○○○○○○○○○○（項目を記載）

　　ア　目的、実施内容

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* PoCを実施する項目ごとに記載してください。

　　イ　実施計画

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* 具体的な実施計画を記載してください。

　② ○○○○○に関する○○○○○○○○○○○（項目を記載）

　　ア　目的、実施内容

　　イ　実施計画

※ 以下、項目を追加する場合は、記載例に準じて追記してください。

**５－２　F/S、PoCの結果、事業実施体制の整備、資金調達　フェーズ２への応募提案のみ**

（１）F/S（feasibility study）の結果

　① ○○○○○に関する○○○○○○○○○○○（項目を記載）

※ フェーズ１又はこれまでに実施したF/S、PoCの成果を記載してください。

　　ア　目的、実施内容

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* F/Sを実施する項目ごとに記載してください。

　　イ　結果

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* F/Sにより明らかになったこと、事業モデルへの反映内容等について記載してください。

　② ○○○○○に関する○○○○○○○○○○○（項目を記載）

　　ア　目的、実施内容

　　イ　結果

※ 以下、項目を追加する場合は、記載例に準じて追記してください。

（２）PoC（Proof of Concept（概念実証））の結果

　① ○○○○○に関する○○○○○○○○○○○（項目を記載）

　　ア　目的、実施内容

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* PoCを実施する項目ごとに記載してください。

　　イ　結果

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* PoCにより明らかになったこと、事業モデルへの反映内容等について記載してください。

　② ○○○○○に関する○○○○○○○○○○○（項目を記載）

　　ア　目的、実施内容

　　イ　結果

※ 以下、項目を追加する場合は、記載例に準じて追記してください。

（３）事業実施体制の整備に係る取組計画

※ 起業（予定時期等）、人員強化（研究員に限らず事業を行う企業としての体制整備）など、具体的に取り組む内容や実施時期などの計画を記載してください。

（４）資金調達に係る取組計画

※ VC等からの資金調達計画のほか、公的機関・民間機関からの研究費の獲得計画、銀行等からの融資獲得などの資金調達計画について記載してください。

**５－３　事業計画、目標　フェーズ３への応募提案のみ**

※ 製品・サービスの提供開始、販売や売上の目標や計画、事業の拡大、資金調達等の計画など。

※ 現状とフェーズ３の期間終了時における到達目標を記載してください。

（１）本研究開発に関連する製品、サービスの提供

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（２）顧客の拡大、市場の拡大

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（３）販売計画、売上げ計画

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（４）事業のスケールアップに向けた計画（研究開発、事業展開）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（５）経営に関する計画（人的リソース、資金調達）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**※ 図表等も用いて、わかりやすく記載してください。**

**※７．事業計画は、１ページ以内で記載してください。**

**６．研究開発成果の事業化までの計画**

※ 本提案内容の事業化に関して、年度ごとに事業化に関する主要な取組の計画を記載するとともに、主要なマイルストーン及び達成目標時期を【　】で記載してください。

（１）年度ごとの取組計画

|  |  |
| --- | --- |
| 年度 | 取組内容と達成目標 |
| 2022年度 | ・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇【○年○月】F/S、PoCを踏まえた事業モデル構築 |
| 2023年度 | ・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇【○年○月】○○の試作モデル完成 |
| 2024年度 | ・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇【○年○月】法人設立【○年○月】VCからの資金調達 |
| 2025年度 | ・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇・〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇【○年○月】事業開始 |
| 2026年度 | **※ 必要に応じて行を追加してください。** |

（２）その他特記事項（事業化の実現に向けて特筆すべき事項、課題等があれば記載）、

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

**７．知財戦略**

**※ 図表等も用いて、わかりやすく記載してください。**

**※６．知財戦略は、１ページ以内で記載してください。**

（１）知財戦略

（２）知財調査

① これまでの調査結果

|  |  |
| --- | --- |
| 調査対象 | 調査内容と結果 |
| （記載例）　〇〇〇装置に関する知的財産権の状況 | （記載例）〇〇〇装置に関する先行技術調査を申請者がJ-PlatPat、XXXにて調査した結果、XXXXXXXXXであることが判明。このことについては、XXXXXXXXXやXXXXにより回避可能と判断している。 |
|  | （記載例）〇〇〇に関する○○○○を○○○により調査した結果、XXXXXXXXであることが判明。○○に関する○○をXXXXXからXXXXXXXに変更する予定である。 |
|  |  |

※ 項目に応じて行を追加してください。

② 今後調査が必要な事項

|  |  |
| --- | --- |
| 調査対象 | 調査方針 |
| （記載例）　〇〇〇装置に関する知的財産権の状況 | （記載例）〇〇〇装置に関する〇〇について、XXXXやXXXを明らかにするため、XXXXX年XX月頃までにXXXXXXXにより調査を行う予定。（○年○月～○年○月） |
|  |  |
|  |  |

※ 実施予定時期も記載してください。

※ 項目に応じて行を追加してください。